

まず自覚してほしい。

まず何よりも先に行うべきは、正しくコミケットのルールを理解することだ。コミケットには他のイベントや即売会にはない独自のルールが多く存在している。

それを知らないでいたり、ないがしろにしているのは、意図せずともルール違反や禁止事項を犯しているということになりかねず、それではコミケットそのものを目的として来場している参加者の齟齬（ひんしゆく）を買うばかりだ。

企業ブースパンフレットやコミケットカタログに掲載されている注意事項、禁止事項、持ち込み禁止物品は必ず熟読しておこう。もし同行者が居るならその相手にも必ずそれを理解させるよう努めることも大切だ。

企業ブースでも、人気の企業のスペースには長蛇の列ができる。数時間並び続けなくてはお目当てのグッズにたどり着けないような場所もあるくらいで、それだけの時間をどう上手に過ごすかを考えた場合、最も賢い選択が『周囲の参加者達と協力しあう』ということなのだ。独りで待機しては例えばトイレにも行きにくい、自分の前後左右の参加者と連携を取れば、少し列を離れても場所を確保しておいてもらえるかもしれない、また、周囲で気分が悪くなったような人が居たらスタッフを呼んであげたりと、お互いにとってメリットがある。携帯ゲーム機でチャットや対戦相手を探してみるのも楽しいかもしれない。

コミケットのルールをきちんと理解し、守っているのならば、コミケット本来の目的である参加者同士の交流を積極的に図り、単なる買い物以上の楽しみを発見してほしい。

もちろん、長時間の待機に備えたしっかりした防寒着や手袋、簡単なものでも行動食（おやつ）、飲物、暇つぶしのためのツールなどの用意は忘れないように！

⑤コスプレをしたりコスプレの写真を撮りたいコスプレ広場常駐タイプ

◆傾向と対策>『コスプレ広場ビギナー』増加に対応し、広場をより良い場所にしていこう。

いわゆるコスプレ発祥の地と言ってもいいコミケットだが、現在のところ主に会場のスペース的余裕の問題から、あまりコスプレイヤーに優しい環境とは言いがたい。コスプレ広場も非常に混み合っているために小道具もほとんど持てないし、写真撮影も十分な空間が確保できない。しかし、前回から会場の配置が変更され、コスプレ広場はこれまでよりもいっそう多くの参加者の目に触れやすい場所に移動した。これによって今までわざわざ西ホール屋上の旧コスプレ広場まで足を伸ばさなかった参加者にもコスプレイヤーやその撮影の様子を目にする機会が圧倒的に増え、いきおいこれまでコスプレ広場に立ち入ったことがない参加者が気軽に数多く入り込んでくるようになってきた。コスプレ広場メインの参加者はこういった状況の変化に対応していく必要があるのだ。

多くの参加者が入ってくるということは、これまで内部の『おやくそく』として通用してきたようなデリケートなルールを知らない人たちが多く広場に存在するようになる、ということだ。

なので、そういった『コスプレ広場ビギナー』達が戸惑わないように、トラブルを起こしてしまわないように、以下のような事柄に気をつけてほしい。

今まで以上に注目される場となったコスプレ広場には取材なども多く訪れるようになる。コミケットの花壇として、是非カッコイイところを見せて頂きたい。

- 透けたり、胸元やスカート中などが覗けてしまわないようにコスチュームには今まで以上に気を配り、過剰な露出の自粛、タイツなどのアンダーをきちんと着用する。

- 自分の荷物のコンパクト化をさらに進め、スペースの有効活用に努める。荷物は常時携帯するか会場の手荷物預かりサービスなども活用して荷物の置きっぱなしを避け、置き引きなどを予防する。また、過剰な性能やサイズ、過剰に高価な機器の持ち込みは控え、万一の際の破損トラブルを回避する。

- 撮影に慣れない参加者も撮影の輪に招き、声をかけあって一緒に撮影するようにして、撮影される側の負担を軽減し、ビギナーでも安心して撮影できるような環境を作る。

